

発 言 通 告 書

発言者氏名	田辺昭人
発言の会議	平成29年 9月 8日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 基本方針について

- (1) 市長選に臨むことを決められた際のお気持ちについて
- (2) 吉田市政8年間の総括について
- (3) 市政運営の基本方針とする「積極投資」の考えについて

2 横須賀復活のための構想について

- (1) 海洋都市構想について
 - ア 「国際海の手文化都市」という都市像と海洋都市構想の関係性について
 - イ これまでの本市の取り組みにおける海が持つ可能性の活用状況について
 - ウ 久里浜港のポートセールスに対する考えについて
- (2) 「個性ある地域のコミュニティ再生」について
 - ア 横須賀の地域コミュニティの現状認識について

イ 現在の地域運営協議会に対する評価について

ウ 同協議会と市長が掲げるコミュニティ再生の方策との関係性について

3 横須賀復活の計画について

(1) 経済の復活について

ア 横須賀の悲願とも言える国道 357 号延伸を実現する方策について

イ 追浜駅前再開発は、行政センターの移転を含めて早期を行うことで、後に続く再開発計画のモデルケースとなるという考えに対する見解について

ウ 各地区の再開発をまちづくりやファシリティマネジメントなどさまざまな観点から検討し、グランドデザインに反映させていくことに対する思いと実施時期のめどについて

(2) 子どもの教育の復活について

ア 幼稚園・保育園の段階的無償化の目安と必要な経費について

イ 学力向上に向けた市と教育委員会との連携に対する教育長の考えと意気込みについて

ウ 「子どもが主役になれるまち」というフレーズを掲げ続ける意思の有無について

エ 小児医療費助成の拡大に係る経費の概算見込みについて

4 復活計画と総合計画との関係について

(1) 事業の見直しについて

ア 平成 29 年度の事業の精査状況について

イ 12 月定例議会での減額補正予算の提案または行政の連続性を重視した予算執行に対する考えについて

5 ファシリティマネジメントの推進について

- (1) 現行の施設配置適正化計画の「凍結」の意味について
- (2) 戦略的なプランの執行体制、検討時期及び策定期限について

6 コンプライアンスについて

基本姿勢の中で、「忠恕」という言葉を用いて職員に訓示を行ったことが示された。この言葉が意味する、自分の良心に忠実であるということコンプライアンスの原点と捉えた上で伺う。

- (1) 職員採用問題について
 - ア 改めて内部調査を行う考えの有無について
 - イ 猜疑心や不信感を払拭するために同調査が必要となるという考えに対する見解について
- (2) 市の出資法人とのかかわり方について
 - ア 市の出資法人のあり方について
 - イ 市が経営に関与できる仕組みが必要という考えに対する見解について